



# 令和5年度 伊勢市立伊勢宮川中学校経営方針

## 1 基本理念

生徒を中心とし、未来を生き抜く力を身に付けることができるよう、家庭・地域等と連携し、教職員がチームとなって教育活動に力を結集して取り組む。

## 2 学校教育目標

**未来に向かって 自ら学び 高め合い たくましく生きる生徒の育成**

## 3 目指す生徒像

- 自ら学び、最後までやり抜く生徒（確かな学力）
- 感動する心をもち、高め合う生徒（豊かな心）
- 健康でたくましい生徒（健やかな体）



## 4 目指す学校像

### (1) 生徒たちが学ぶ喜びや達成感を実感できる学校

分かる授業・助け合い高め合う仲間・自己実現を支援する…**意欲と自己肯定感**

### (2) 保護者・地域に信頼され、愛される学校

確かな学力・豊かな心・開かれた学校・相互理解・連携協力・安全確保…**安心と信頼**

### (3) 教職員が働く喜びを実感できる学校

創造・挑戦・実践・達成感・共感・共有・協働・明るさ・元気・健康…**使命感と活力**

※校務支援システムを活用して合理的な運営と効率化を図り、総勤務時間の縮減を目指す

## 5 目指す教職員像

- (1) 仕事に対する使命感や誇りをもつ教職員
- (2) 生徒に対する温かいまなざしや責任感をもつ教職員
- (3) 常に新しい教育情報を得て学び続ける向上心をもつ教職員
- (4) 教育の専門家としての確かな力量と豊かな人間性をもつ教職員
- (5) 支え合いチームとして組織的に取り組む教職員
- (6) 保護者や地域住民の期待に応え信頼される教職員



## 6 具体的な取組

### (1) 確かな学力の育成

**主体的・対話的で深い学びを実現し、確かな学力を育むとともに、未来で生きて働く力を育む**

- ①分かる楽しさを実感できる授業の充実…（iPad等ICT機器の有効活用）
- ②指導方法の継続的な工夫改善…（学力調査・検査結果の分析と活用）
- ③個に応じたきめ細かな指導と支援…（指導と評価の一体化）
- ④授業規律の確立…（準備と聞く姿勢）
- ⑤社会の変化に柔軟に対応した教育の推進…（情報教育、キャリア教育、国際理解教育、環境教育、平和に関する教育、法教育等）

## (2) 豊かな心の育成

### かけがえのない生命を尊び、仲間を大切にできる豊かな心を育む

- ①一人一人の願いや目標の丁寧な把握と実現…（WEBQUの活用、きめ細かな進路指導）
- ②生徒の主体性を大切にした生徒会活動の実現…（自分たちで考え工夫して活動する指導）
- ③規範意識の向上…（互いに嫌な思いをさせない生徒指導）
- ④人権教育の充実…（学んだことを行動につなげる人権学習）
- ⑤特別支援教育の充実…（ユニバーサルデザインの実現）
- ⑥体験活動の充実…（体験活動を通して心の育成を目指す）
- ⑦道徳教育の充実…（全教員で取り組む計画的な授業づくり）
- ⑧読書活動の推進…（朝読書の充実と図書館利用の工夫）
- ⑨地域の教育資源を活用した教育の充実…（地域資源の発掘）

## (3) 健やかな心と体の育成

### 生活習慣を確立し、健やかな心と体を育む

- ①「部活動ガイドライン」に沿った魅力的な指導による体力や技能の向上
- ②生徒の主体性を大切にした部活動の実現…（自分たちで考え工夫して活動する指導）
- ③不登校生徒を出さないチーム支援の実現…（学校復帰や部分登校の支援）
- ④スクールカウンセラーや関係機関、専門機関との連携による教育相談の充実
- ⑤養護教諭・栄養教諭の連携、学校保健委員会の実施による健康教育の充実

## (4) 安心・安全な学校づくり

安全で安心な生活を送ることができるよう、未然防止・予測・回避につながる力を育み、家庭・地域と協力し、安心で安全な環境づくりに取り組む

- ①全教職員の危機管理意識の向上…（小さな気付きの即時共有と改善）
- ②防犯・防災・交通安全等の安全教育の充実…（計画的な指導と最新情報の収集）
- ③家庭や地域等との連携…（保護者メールの活用、取組の発信と共有）
- ④定期的な安全点検の実施…（通学路や施設の安全管理の徹底）

## (5) 家庭・地域等との連携

### 教育活動について家庭・地域へ積極的に情報を発信し、連携する

- ①学校HPの更新や学校だより、各種通信等の発行による積極的な情報発信
- ②生徒の育ちを中心とした家庭との連携…（よいことの報告と家庭訪問）
- ③地域人材・資源の活用と連携…（専門的な知識と技能をもった人材の活用）
- ④外部講師等の積極的な活用による特色ある教育活動の推進

## (6) 教育環境の整備

### 教育活動を充実させるため、効果的かつ安全で清潔な教育環境の整備・美化に取り組む

- ①全教職員による教育環境の整備…（いつまでも新しく美しく使う心意気）
- ②ICT機器等の整備と有効活用…（情報教育担当を中心に学び合う）
- ③施設設備、備品等の予算要求…（必要なものを必要な時に整える）

## (7) チーム体制の確立

### 働く仲間の心と体の健康を大切にする

- ①風通しのよい職員室づくり…（つぶやきの共有・理解と尊敬）
- ②月1回以上の定時退校日の実施、時間外勤務時間が月45時間（年間360時間）の上限を超えない職場の実現
- ③年次有給休暇の年間5日以上の全員取得